

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

風船にたくした人権の花

● 役場福祉人権課

11月1日、剣北小学校の児童たちが春から夏にかけて育てたひまわりの種を収穫し、このひまわりの種を入れた袋をエコ風船につけて飛ばしました。この日は天候に恵まれ、風船は大空高く飛び、山口県美祢市や萩市まで飛んだという報告もありました。この事業は人権擁護委員が「人権の花」運動の一環として行ったものです。

また、12月の人権週間の期間中には、中央公民館で「ひまわり」の生育過程や児童が作成した作品を展示しますので、ぜひご覧ください。



白熱の試合が繰り広げられました

● 鞍手町体育協会

11月15日、町立体育館で、第14回鞍手町ソフトボール大会が行われました。今年は、ミックスの部に6チーム、フリーの部に8チームが参加。それぞれが連係の取れたプレーを披露し、いい汗を流していました。結果は次のとおりでした。(丸数字は順位、丸数字の後はチーム名)

- ミックスの部 ①中山本村②西区③新中山
- フリーの部 ①中山本村②karagasaki
- ③北区B

授乳室完備

新しくなった母と子の図書室をご利用ください

● 教育課文化振興係

中央公民館内にある母と子の図書室が新しくなりました。中央公民館玄関から入ってすぐの左手側に入口を移し、出入りが楽に行えるようになっています。また、図書室内に授乳室を設置し、小さなお子さん連れのお母さんにも安心してご利用いただけます。内装にもこれまで以上にこだわり、図書室内は明るい雰囲気です。新しくなった母と子の図書室をぜひご利用ください。



福岡県民体育大会結果

● 鞍手町体育協会

9月19日から21日にかけて、第58回福岡県民体育大会秋季大会が行われました。鞍手町も鞍手郡の代表として各種目に出場しました。上位の結果は次のとおりでした。

- バレーボール競技 ▼ 一般女子の部Cパート ③位
- 陸上競技 ▼ 壮年男子40歳代百メートル ③森健一郎(4位・12秒68) ▼ 壮年男子40歳代砲丸投げ ②堀角泰正(5位・11メートル55センチ)



粘土

森 恵津子さん (新北)

石粉粘土でクリスマスツリーを作りました。粘土の数は100個です。鉢も、ツリーについている小物も粘土です。ツリーを立たせるのに四苦八苦しましたが何とか完成です。アクリル絵の具で着色しました。(高さ1m20cm、幅50cm)



懐かしいあの人と再会 来年1月10日は鞍手町成人式

● 教育課生涯学習係

- 平成27年度の成人式を次のとおり行います。該当する人には12月初旬に往復はがきのご案内が届きます。町内の中学校を卒業後に町外に転出している人で、鞍手町の成人式に出席を希望する人は教育課生涯学習係までご連絡ください。
- 対象者 平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの人
- とき 平成28年1月10日(日) 午前9時30分受付開始
- ところ 中央公民館
- 問い合わせ 教育課生涯学習係 ☎ 42局7200番まで

鞍手町人権子ども会に参加してみませんか

●鞍手町教育委員会

町では、少年期における人権意識の向上をめざす人権教育啓発活動として、次のとおり鞍手町人権子ども会を開催しています。人権学習や自学学習、様々な体験学習を行っており、随時申し込みできます。ぜひご参加ください。

- 鞍手人権子ども会** ▽とき 毎週月曜日の午後5時から6時30分まで ▽ところ 舟川隣保館 ▽対象者 新延小学校・剣北小学校・剣南小学校・古月小学校の児童
- 八尋人権なかし子ども会** ▽とき 毎週水曜日の午後4時30分から6時30分まで ▽ところ 八尋集会所 ▽対象者 西川小学校・室木小学校の児童
- 鞍手中学生人権子ども会** ▽とき 毎週月曜日の午後7時から9時まで ▽ところ 八尋集会所 ▽対象者 鞍手中学校生徒
- 問い合わせ** 教育課生涯学習係（中央公民館内） ☎42局7200番まで

九州空手道「型」選手権大会

●聖武館・安武直美さん

11月1日、直方市体育館で第2回九州空手道「型」選手権大会が行われ、鞍手聖武館から出場した選手が好成績を収めました。（丸数字は順位。敬称略）

- 一般の部（団体）** ②坂元亮太・馬場秀麻・吉永陽子
- 中学女子上級の部** ②吉永陽子
- 中学男子初・中級の部** ③江口晃陽
- 小学3・4年の部** ③和田一汰④梶栗安純
- 高校・一般女子初・中級の部** ①岡田百恵



鞍手町で毎日、目の前で新幹線が走るのを見ているのは、長谷・室木の住民かもしれない。

四十年。私の庭からは見下ろす位置に新幹線の全容が見える。散歩では車内まで見えるところがある。七、八分置きに上り下りする。振動でガラス戸が音を立てるが、私にはむしろ心地よい音である。

今、日本列島は新幹線が走り続けており、私たちは快適な旅ができるが、時々、水杯を交わして旅に出た昔の人たちを想う。私の目の前を新幹線が走る、走る。過去のこと、現在のこと、未来のことなど一緒に走らせながら暮らしている。

リレーエッセー 晴れたらいいね。

渡邊榮子さん（長谷・82歳）

VOL 201

たちと、長谷・室木間の陸橋の上で待った。前方のトンネルから姿を現した時、万歳の声が上ががり、十二両が轟音とともに通過して行った。私は泣いた。東京と長谷が、九州がつながった嬉しさ!!

えている人たちを見る。毎夜中試走車が走る。農業地の水位を見張る。今までに二度不通となった。レールに障害物が投げてあれば聞き込みもある。現在は橋桁の補強中である。毎日の安全がこうして支えられているのを強く思う。

今回は、松下のり子さん（室木）です。

広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎42局2111番まで、ご連絡ください。

手編み

東村サチヨさん（八尋）

習い始めて7か月。今からの季節に重宝すると思います。



俳句

松野賢珠さん（八尋）

病床の重い病の少女が、向こうの煉瓦壁の蔦の葉が散っているのを見つめていました。ところが最後の一片は散りませんでした。それは心優しい人がいて、そつと蔦の葉を糸で結んでとめていたからでした。

煉瓦壁 一面蔦の アラベスク